

TOPICS

未来の安心は今日のチェックから

発健体操 / 医療技術のモノ・ヒト・コト
HOT LINE

Interview

内科部長
杉村 大作



地域を知り、人を診る。
看取りまで寄り添う医療を目指して

医療技術の モノ・ヒト・コト mono hito koto

Vol. 04

第4回

MRI検査について [AI認知症予防検査編] ~放射線科~

脳のMRI検査では、脳の構造や組織の状態を高い解像度で確認できます。今回は、認知症リスクをAIで早期に把握できる最新の検査「BrainSuite」をご紹介します。



Q1 AI認知症予防検査 (BrainSuite) って何？

A. 一般的な脳ドックは脳卒中・脳腫瘍・脳動脈瘤など、血管の異常や腫瘍の早期発見を目的としています。一方「BrainSuite」は、頭部MRI画像のAI解析技術を用いて海馬の体積や萎縮度を数値化し、同性・同世代と比較した脳の健康状態を可視化します。30代~70代の幅広い年齢層を対象とした認知症対策プログラムで、受検者には海馬を育成するためのサポートツールが提供され、脳の健康維持や改善方法についてアドバイスを受けてご自身で管理ができます。



BrainSuite
公式サイト

- 1 測定する 脳MRIとAIで海馬を測定
- 2 認識する 同世代と比較し海馬の状態認識
- 3 行動する 生活習慣を見直し海馬に良いことを行う
- 4 改善する 海馬の体積Up認知症予防へ

Q2 なぜ海馬を測るの？

A. 「海馬」は記憶の司令塔と呼ばれる部位です。認知症の方は健常者に比べ海馬の体積が小さい傾向があり、20代・30代から萎縮が始まります。一方で、海馬は生活習慣の改善や有酸素運動を行うことにより神経の再生が起き、萎縮を抑え大きくすることもできます。萎縮はMRI検査の画像だけでは判断が難しいため、BrainSuite検査で症状が出る前から脳（海馬）の状態を知り、海馬を育てて早期予防に繋がっていきます。

脳ドックは中・高齢者や高血圧・脂質異常症・糖尿病・肥満の方、喫煙習慣のある方、脳卒中・認知症の家族歴がある方、もの忘れが気になる方に特におすすめです。

検査時間 脳ドック+AI認知症予防検査：約25分
AI認知症予防検査のみ：約10分

※心臓ペースメーカーや体内金属がある方は検査を受けられない場合があります。

診療放射線技師 技師長
苅辺 能宏



館山病院の理念

「生命だけは平等だ、
「生命を安心して預けられる病院」
「健康と生活を守る病院」
「患者さんの権利と尊厳を大切にす病院」

基本方針

- ①24時間診療体制の維持向上に努めます
- ②適切な情報の提供、十分な説明と同意を心がけ、患者さまの意志と人権を尊重します
- ③患者さまの安全と安心を第一に考え、満足と信頼をいただけるような医療サービスをご提供します
- ④近隣の医療機関や施設と連携し、地域に密着した医療を行います
- ⑤医療知識、技術、接遇の向上に絶えず努力します



病院機能評価 (3rdG: Ver.3.0)、主たる機能「一般病院 1」、追加の副機能として「リハビリテーション病院」認定証の交付を受けました。



交通案内 富津館山道「富浦IC」より車で約8分
JR館山駅よりバス・タクシーで約10分

HOT LINE 耳鼻咽喉科を開設します



2026年4月より、千葉大学医学部附属病院・千葉徳洲会病院の連携のもと、耳鼻咽喉科外来を開始します。耳・鼻・喉をはじめ、首から上（脳・眼球を除く）を幅広く診察します。

対象疾患

耳の聞こえや痛み、鼻水・鼻づまり、のどの痛み・声がれ・嚥下困難、めまい、顔面神経麻痺、首の腫れ(しこり)、扁桃腺、甲状腺、唾液腺、味覚・嗅覚障害、睡眠時無呼吸症候群、頭頸部(首から上の)腫瘍など

診療日・受付時間

第4月曜日・毎週木曜日
8:30~11:30 13:00~15:00
※第4月曜日のみ最終受付16:30

医師紹介(非常勤)

千葉大学医学部附属病院
耳鼻咽喉・頭頸部外科 医師

木曜日担当
ふせ ひろき
布施 宏樹

◎専門分野：耳鼻咽喉科一般

千葉徳洲会病院 耳鼻咽喉科 部長

第4月曜日担当
くろさき もとよし
黒崎 元良

◎専門分野：手術、エコー、耳鼻咽喉科一般



耳鼻咽喉科疾患全般および頭頸部腫瘍領域において先進の医療を行う千葉大学医学部附属病院 花澤 豊行教授(耳鼻咽喉・頭頸部外科 科長)より、実際の診療を細部にわたりご指導いただきました。皆様のご来院をお待ちしております。



館山病院公式
ホームページ



地域を知り、人を診る。 看取りまで寄り添う医療を目指して

Interview

内科部長

杉村 大作

Daisaku Sugimura

人の役に立つ仕事をしたい その思いが出发点

私が医師を志したのは中学生の頃です。特別な出来事があったわけではありませんが、「人を助ける仕事がしたい」という思いが、ずっと心にありました。大学時代にはクラブ活動を通じて、血友病の子どもたちをキャンプに連れていく手伝いなどもしていました。そうした触れ合いの中で、「自分には内科医が向いているのではないか」と感じ、内科の道へ進みました。

大学病院での勤務を経て、1995年に先輩からの誘いを受けて館山病院に入職しました。初めて訪れた館山は海が本当に美しく、当時まだ小さかった子どもたちと一緒に過ごす時間も、とても楽しいものでした。その後、イギリスで10年間、日本人を対象に家庭医として活動し、2018年に再び館山へ戻ってきました。懐かしい風景とともに、以前診ていた患者さん方が迎えてくださったことは、とても印象に残っています。

「地域の暮らし」を知っていることが 診療の強み

館山に戻ってきて改めて感じるのは、この地域に根ざして診療することの大切さです。例えば、アニサキスやツツガムシ病は、この地域では比較的好く見られる病気です。経験がないと見逃されがちですが、私はこの地域での経験が長いので、患者さんの様子を見ればすぐに判断がつかます。経験豊かな看護師たちと連携し、すぐに対応できるのは、地域医療を長く支えてきた当院ならではの強みだと思います。

また、当院の内科は、医師同士の強い上下関係というよりも、限られた人数の中で互いに助け合いながら

PROFILE

1988年東京医科大学卒業。
1995年～2002年まで当院に勤務した後、渡英。2018年当院に再入職。臨床病理認定医。医学博士。



診療を行っています。外部から来てくださる専門の先生方の力も借りながら、スタッフみんなで患者さんを支えているところも、大きな特徴の一つです。

日々の診療で何より大切にしているのは、「親身になって話を聞くこと」です。館山の患者さんは高齢の方も多く、当初は房州弁が聞き取れないこともありました。でも、皆さんとても親しみやすく、気さくに声をかけてくださいます。患者さんがニコニコと笑って「またよろしくね」と言って帰られる姿を見るのが、医師として一番うれしい瞬間です。

健診は「病気探し」ではなく 今の自分を知る機会

これから高齢化がさらに進む中で、独居の方や在宅での生活支援が必要な方は、ますます増えていくでしょう。私は今後、看取りまで含めた訪問診療や在宅医療にさらに注力していきたいと考えています。

一方で、元気なうちから「今の自分の状態を知る」ことも重要です。病院に行くのは面倒、結果を知るのが怖いと感じる方もいらっしゃるかもしれませんが、測ってみなければ分からない数値があり、それが生活習慣を見直すきっかけにもなります。何もなければ安心できますし、もし変化が見つかったとしても早めに対応することができます。要再検査と言われた時も、そのままにせず、きちんと受診していただきたいですね。今後は、再検査のハードルを下げ、より受診しやすい仕組み作りにも取り組んでいきたいと考えています。

私自身、気分転換に地元の魚を料理して楽しんでいます。この自然豊かな館山の地で、これからも患者さん一人ひとりの生活に寄り添った医療を続けていきたいと思っています。

未来の安心は 今日のチェックから

健康診断・人間ドックで、 自分の体と向き合う時間を

病気の中には、自覚症状がないまま進行するものも少なくありません。元気な今こそ健診を受けることが大切です。当院のドック・健診センターでは、検査後に結果を分かりやすくお伝えし、日々の生活で見直したいポイントを一緒に考えます。年に一度の受診を、未来の安心への第一歩にしてみませんか。

主なコース

- 人間ドック
- 脳ドック
- 脳ドック+AI認知症予防検査 **NEW**
- 一般健診A
- 一般健診B
- 雇入時健診
- 生活習慣病健診（当院オリジナル）
- AI認知症予防検査 **NEW**



※詳しくはドック・健診センターのページをご覧ください。

予約から結果表送付までの流れ

- 1 予約** 完全予約制
電話・FAX・ドック・窓口でお申し込みください
- 2 資料のお届け** 事前に、問診票や検査容器などをご自宅に郵送します
- 3 受診当日** 問診、各種検査、医師による結果説明を行います
- 4 結果表のお届け** 2週間～1か月程度でご自宅に郵送します

健康診断・人間ドックの受付にAI電話を導入しました。新規予約・予約変更など、お電話の混雑緩和のためぜひご活用ください。

◆ 予約専用番号 ☎ **050-1722-1681**

◆ 受付時間 **9:00～17:00** (土曜日は12:00まで)

発健 療法士直伝の トレーニング 体操

[第9回]

今回の
テーマ

ひざの痛みと上手に付き合う～ストレッチ編～

STEP
1

ハムストリングス柔軟運動

[効果]
ハムストリングスの柔軟性改善



◀ 股関節を曲げ、反対の足は膝を立てます。

▶ できるだけ上に向かって膝を伸ばし、太ももの後面を伸ばします。

変形性膝関節症は、膝の軟骨がすり減ることで痛みが出る病気です。予防の1つとして、太ももの筋肉のストレッチは効果的です。当院では人工膝関節置換術にも対応していますのでお気軽にご相談ください。

STEP
2

大腿内転筋ストレッチ

[効果]
大腿内転筋の柔軟性改善

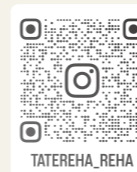
▶ つま先を少し外に向けた姿勢で立ちます。



POINT

1回20～30秒、左右2～3回行います。痛みが出ない程度にゆっくり伸ばします。

▶ 片方の足を斜め前に出し、膝を少し曲げて反対の太ももの内側を伸ばします。



療法科
Instagramも
ぜひご覧ください